

4						3						2						1						
[問6]	[問5]	[問4]	[問3]	[問2]	[問1]	[問6]	[問5]	[問4]	[問3]	[問2]		[問1]	[問6]	[問5]		[問4]	[問3]	[問2]	[問1]	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)
ウ	イ	ア	男自身の魂	エ	男がぼんやりとした様子で喪に籠もっていた。	(省略)	イ	ア	イ	② 人間が経験によって得られる知恵を活用する(20字)	① 日常生活や経験とは関係のないもの(16字)	ウ	ウ	② 緊張感がやわらいで、心の底から志渡への親しみ(22字)	① 友だちになんのに、年なんか関係ないしよや。	イ	ウ	ア	エ	大団円	火急	芽	しぼ	たいよ
4	4	4	5	4	5	12	4	4	4	4	4	4	4	6	2	4	4	4	4	2	2	2	2	2

問題番号	正 答	配点
[問 1]	$2\sqrt{6}$	5
[問 2]	$x = \frac{3}{5}, y = \frac{4}{5}$	6
[問 3]	$a = 1, b = 2$	6
[問 4]	$\frac{10}{3} \text{ cm}^2$	5
[問 5]	4 個	5
[問 6]	$\frac{7}{10}$	5
[問 7]		8

1

問題番号	正 答	配点
[問 1]	$2 \leq b \leq 6$	6
[問 2]	(4 , 4)	6
[問 3]	【途中の式や計算など】 A(-4, 4), B(2, 1), C(6, 9), $P(t, \frac{1}{4}t^2)$ である。 2点A, Oを通る直線の傾きは-1であるから、2点A, Oを通る直線に平行な直線の式は、 y 切片を n として $y = -x + n \dots \textcircled{1}$ と表せる。 ①が点Pを通るとき、 $\frac{1}{4}t^2 = -t + n$ が成り立つから、 $n = \frac{1}{4}t^2 + t$ となる。 すなわち、 $OS = \frac{1}{4}t^2 + t$ と表せる。 ①が点Bを通るとき、 $1 = -2 + n$ より $n = 3$ よって、このとき、①と y 軸との交点を B' とすると、 $OB' = 3$ となる。 ①が点Cを通るとき、 $9 = -6 + n$ より $n = 15$ よって、このとき、①と y 軸との交点を C' とすると、 $OC' = 15$ となる。 $\triangle AOB = \triangle AOB'$, $\triangle AOC = \triangle AOC'$ であるから、与えられた条件より、 $\frac{1}{2} \times OB' \times 4 + \frac{1}{2} \times OC' \times 4 = 2 \times \frac{1}{2} \times OS \times 4$ したがって、 $OB' + OC' = 2OS$ よって、 $3 + 15 = 2(\frac{1}{4}t^2 + t)$ 整理すると、 $t^2 + 4t - 36 = 0$ これを解くと、 $t = -2 \pm 2\sqrt{10}$ $t > 0$ であるから、 $t = -2 + 2\sqrt{10}$	8

2

(答え) $t = -2 + 2\sqrt{10}$

問題番号	正 答	配点	問題番号	正 答	配点
[問 1]	65 度	6	[問 1]	$12\sqrt{2}$ cm^2	6
[問 2] (1)	【 証 明 】		[問 2] (1)	【途中の式や計算など】	
3	<p>$\triangle ACF$ と $\triangle DBC$ において、 \widehat{BC} に対する円周角は等しいから、 $\angle CAB = \angle BDC$ すなわち、 $\angle CAF = \angle BDC \dots \textcircled{1}$ $AD \parallel FC$ より、平行線の錯角は等しいから、 $\angle ACF = \angle DAC$ また、\widehat{CD} に対する円周角は等しいから、 $\angle DBC = \angle DAC$ これより、 $\angle ACF = \angle DBC \dots \textcircled{2}$ $\textcircled{1}$ と $\textcircled{2}$ より、2組の角がそれぞれ等しいから、 $\triangle ACF \sim \triangle DBC$</p>	8	4	<p>$\triangle ABC$ で頂点 A から辺 BC に引いた 垂線と辺 BC との交点を H とする。 立体 $A-BMNC$ は、底面が台形 $BMNC$ で、 高さが AH の四角すいとなる。 $\triangle ABC$ は直角三角形だから、 $\triangle ABC = \frac{1}{2} \times 4 \times 6 = 12$ また、三平方の定理より、 $BC = \sqrt{AB^2 + AC^2} = \sqrt{6^2 + 4^2} = 2\sqrt{13}$ であるから、 $\triangle ABC = \frac{1}{2} \times BC \times AH$ $= \frac{1}{2} \times 2\sqrt{13} \times AH$ とも表せる。 したがって、$\frac{1}{2} \times 2\sqrt{13} \times AH = 12$ が成り立つ。 これを解くと、$AH = \frac{12}{\sqrt{13}}$ よって、$BM = 3$、$CN = 2$ より、 立体 $A-BMNC$ の体積は、 $\frac{1}{3} \times \left\{ \frac{1}{2} \times (2+3) \times 2\sqrt{13} \right\} \times \frac{12}{\sqrt{13}} = 20 \text{ (cm}^3\text{)}$</p>	8
	[問 2] (2)	1.1 $\left(\frac{11}{10}\right)$ 倍	6	[問 2] (2)	EP : PD = 5 : 2
(答え) 20 cm^3					

英語

(26 - 新)

問題番号		正答	配点	
1	A	1 については, 共通問題の採点基準に同じ	<対話文1>	4
			<対話文2>	4
			<対話文3>	4
	B		<Question1>	4
			<Question2>	4
2	[問1]	エ	4	
	[問2]	ア	4	
	[問3]	the old name	4	
	[問4]	ウ	4	
	[問5]	Because (he has studied the history of old Japanese towns).	4	
	[問6]	エ	4	
3	[問1]	オ	4	
	[問2]	3	4	
	[問3]	イ	4	
	[問4]	ウ	4	
	[問5]	エ	4	
	[問6]	(A) smart phone (B) every part	2 2	
4	[問1]	エ	4	
	[問2]	ウ	4	
	[問3]	showed Makoto how to play the game	4	
	[問4]	イ	4	
	[問5]	the winner	4	
	[問6]	ウ→カ→オ→(エ)→ア→イ	4	
	[問7]	(省略)	8	